## リニア中央新幹線工事着工までの主な流れ

< 7 1 ->

## 環境保全に関する要望・課題の指摘・環境保全措置の具体化に向けた対話

- ○水資源の確保
  - 地質構造·水資源部会専門部会
- ○生態系への影響

生物多様性部会専門部会

- ○トンネル発生土の処理
  - 地質構造·水資源部会専門部会
- ○工事車両の騒音・振動対策等 生活環境部会(未開催)

〔主体〕中央新幹線環境保全連絡会議

JR東海

論点 整理 対話を要する事項(47項目) (R1.9.30)

R6.2.5 今後の主な対話項目

- ・進捗状況を評価
- 17項目終了、30項目未了
- ・今後の主な対話項目を整理 3分野9区分28項目

国有識者会議での 47項目の検討 〔主体〕 国有識者会議

> 国交省がJR東海 に方向性を指導

JR東海の取組をモニタリング

〔主体〕 国モニタリング会議

【水資源の保全に係る合意形成】、【生態系の保全に関する市町、地元関係者の理解】

\_\_\_\_\_\_ 各種計画の検討・作成

各種計画への反映

環境保全計画:環境保全措置、モニタリング、リスク管理

施工計画:工事の施工順序、施工方法、使用機械等

発生土置き場管理計画:発生土置き場の土砂流出対策や重金属対策、緑化計画等

〔主体〕 JR東海

【河川法に基づく許可】静岡県

【盛土規制法に基づく許可】 静岡市 及び【盛土環境条例に基づく届出】 静岡県

【自然環境保全協定の締結】 静岡県と JR東海

工事着工

※必要に応じて関係者への説明等を実施